

様式第3号（第4条関係）

会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名称
第11期丹波篠山市女性委員会 第8回委員会
- 2 開催日時
令和5年7月21日 金曜日 13時30分～
- 3 開催場所
市民センター2階 研修室5
- 4 会議に出席した者の氏名
 - (1) 委 員 （敬称略・順不同）
井上 円香、片岡 正子、畑 弘恵、本莊 賀寿美、巻幡 真利子
 - (2) 執行機関 事務局 男女共同参画センター 課長補佐 善明 浩二
主 事 中安 有朔
 - (3) 講 師 第1部 男女共同参画センター 主 事 中安 有朔
「第3次丹波篠山市男女共同参画プランについて」
第2部 男女共同参画センター 課長補佐 善明 浩二
「市内の公共施設トイレについて」
- 5 傍聴人の数
1人
- 6 議題及び会議の公開・非公開の別
全て公開
- 7 非公開の理由
該当なし
- 8 会議資料の名称
第11期丹波篠山市女性委員会第8回委員会次第 ほか

9 会議の概要

開会 13時30分～

(1) あいさつ

(委員長)

定刻となったので、はじめさせていただきます。

早速、研修を行う。

(2) 研修

第1部 講師 男女共同参画センター 主 事 中安 有朔

内容 「第3次丹波篠山市男女共同参画プランについて」

第2部 講師 男女共同参画センター 課長補佐 善明 浩二

内容 「丹波篠山市の公共施設トイレについて」

(3) 意見交換

(委員長)

「第3次丹波篠山市男女共同参画プランについて」の事務局からの説明について何かご意見・ご質問等は無いかな。

(委員)

プランの中で、令和8年度の目標値の根拠を知りたいと思った。

例えば、「家庭生活の中で「男女平等」になっていると考える人の割合」については、目標値が40%となっているが、本来だったら100%でなければならないと思う。

何%の人が達成できていればいいというものではなく、全ての人が達成できていなければならないものだと個人的には思った。

(委員長)

男女共同参画センターが設立されて、相談者数はどれくらいいるかな。

(事務局)

今年に入ってから相談数は5件で、いずれも電話相談。昨年度からの傾向を見ても、直接来られるよりも電話で相談される方が多い。

なお、それ以外にも、フェミニストカウンセリング神戸に専門的な悩み相談の業務を委託している。より専門的・個人的な悩みを相談してもらうもので、事前予約制で1日3枠となっているが、そちらの方は毎回ほとんど3枠とも予約が入っている。

(委員長)

先日、前宝塚市長の中川さんがアドバイザー就任される際の新聞記事でも書かれていたが、センターの事務所自体が人目に付きやすい所なので、直接相談しづらい人もいると思う。

メール相談の受付等はあるのか。

(事務局)

女性の悩み相談専用のメール受付はないが、市ホームページにて各課のメールアドレスを公表しており、いつでも市民から連絡してもらうことは可能。要望や陳情等、ホームページから受け付けているので、市に相談したいことがあれば、同様に市に連絡することができる。

また、事務所とは別の場所に、あまり人目のつかない位置に相談部屋を設けているので、事務所で相談しにくい人にはそちらで相談受付するようにしている。

(委員長)

男女共同参画に関する相談は、センターのみで受け付けているか。本庁の人権推進課窓口では受け付けていないか。

(事務局)

センターでも本庁の人権推進課でもどちらでも受け付けている。

(副委員長)

ホームページ等で男女共同参画センターを分かりやすく周知等しているか。

(事務局)

男女共同参画センターを開設した記事はホームページに載せている。

その他には、センターの概要が掲載されたチラシを作成しており、窓口に掲載したり、配ったりしている。

(副委員長)

今のホームページは、少し分かりにくいと思う。昔の方がベタなデザインではあったが、何が起きているのかを知るという点では分かりやすかった。

市の公式ラインもあるが、それを始める画面の場所も分かりづらいし、求める情報にたどり着きにくいと思うことがある。

(委員)

他の自治体のホームページを見ても丹波篠山市に似たところがある。

デジタルに詳しくない人でも欲しい情報にたどり着けるようなホームページでなければならな

いと思う。

次年度の女性員会では、ホームページを取り上げて良いと思う。

(委員長)

「丹波篠山市の公共施設トイレについて」の事務局からの説明について何かご意見・ご質問等は無いか。

(委員)

女性は男性の2倍以上トイレの時間がかかったり、行く回数が男性よりも多いというデータもある。男性トイレと女性トイレの便器の数を一緒にしても本当の意味での平等にはならない。床面積にしても同様で、男女で同じ面積設けているからといって、平等とはならない。

観光地としての観点から見ると、女性が来てくれれば男性も一緒に来てくれる。女性にとって魅力あるトイレを作ることで、良い結果を生むと思うので、トイレに関する取り組みを行っていききたい。

(委員長)

その他ご意見・ご質問等は無いか。

(一同)

意見・質問無し

(4) 協議事項

- ・次回女性委員会は、9月22日(金)13:30～
四季の森生涯学習センター 第2・第3会議室で開催予定

(5) 公共施設トイレ見学

下記の順にトイレの見学を行った後、解散

- ①市民センター1F
- ②市役所本庁舎1F
- ③市役所第2庁舎1F
- ④篠山城跡三の丸広場トイレ
- ⑤青山歴史村(デカンショ館)